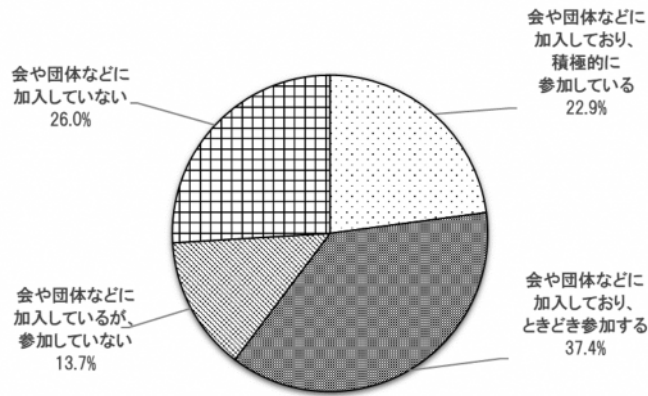


【町内会などの市民活動について】

問16 北九州市では、住民主体の地域づくりやまちづくりを進めるため、自治会・町内会のコミュニティ活動の支援やNPO・ボランティア活動の促進に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問16-1 あなたは、町内会や自治会などの地域活動に参加していますか。

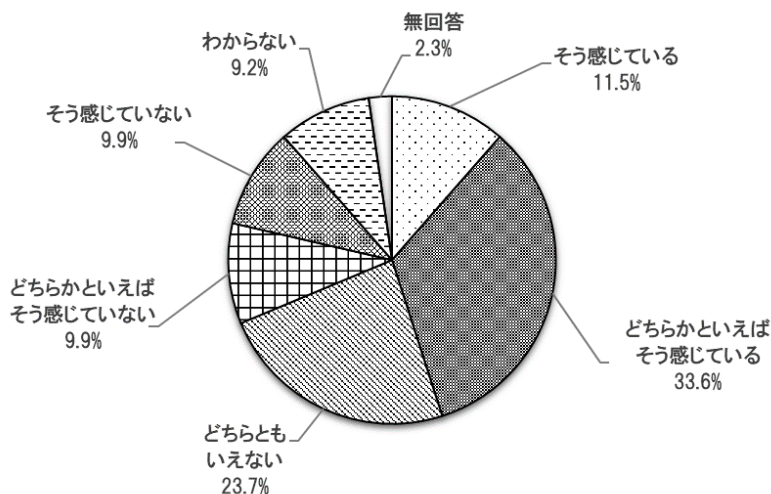


		サンプル数	積極的に参加している	ときどき参加する	会や団体などに加入しているが、参加していない	会や団体などに加入していない
全体		131人	22.9%	37.4%	13.7%	26.0%
性別	男性	54人	24.1%	31.5%	16.7%	27.8%
	女性	77人	22.1%	41.6%	11.7%	24.7%
年齢別	20歳代	15人	20.0%	46.7%	6.7%	26.7%
	30歳代	21人	33.3%	33.3%	14.3%	19.0%
	40歳代	27人	25.9%	33.3%	14.8%	25.9%
	50歳代	19人	21.1%	36.8%	5.3%	36.8%
	60歳代	28人	17.9%	46.4%	14.3%	21.4%
	70歳以上	21人	19.0%	28.6%	23.8%	28.6%
区別	門司区	14人	28.6%	28.6%	21.4%	21.4%
	小倉北区	25人	28.0%	40.0%	16.0%	16.0%
	小倉南区	31人	35.5%	38.7%	9.7%	16.1%
	若松区	12人	25.0%	25.0%	16.7%	33.3%
	八幡東区	9人	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%
	八幡西区	33人	12.1%	39.4%	18.2%	30.3%
	戸畑区	7人	14.3%	57.1%	0.0%	28.6%

町内会や自治会などの地域活動に参加しているかについては、会や団体などに「加入している」が74.0%、「活動に参加している」が60.3%であった。一方で、「加入していない」が26.0%であった。

区別では、小倉北区（84.0%）と小倉南区（83.9%）で、「加入している」との回答が8割を超えた。

問16-2 あなたは、北九州市は、町内会やNPO、ボランティアなどの市民活動に参加しやすい環境（地域の雰囲気、NPOやボランティアなどに関する情報の提供など）だと感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえ ば	ど ち ら か と い え ば	い え な い	ど ち ら か と い え ば	そ う 感 じ て い な い	わ か ら な い	無 回 答
全体		131人	11.5%	33.6%	23.7%	9.9%	9.9%	9.2%	2.3%	
性別	男性	54人	11.1%	35.2%	24.1%	5.6%	13.0%	11.1%	0.0%	
	女性	77人	11.7%	32.5%	23.4%	13.0%	7.8%	7.8%	3.9%	
年齢別	20歳代	15人	20.0%	13.3%	13.3%	26.7%	20.0%	6.7%	0.0%	
	30歳代	21人	14.3%	33.3%	19.0%	9.5%	9.5%	9.5%	4.8%	
	40歳代	27人	7.4%	44.4%	22.2%	11.1%	11.1%	3.7%	0.0%	
	50歳代	19人	10.5%	36.8%	26.3%	0.0%	5.3%	15.8%	5.3%	
	60歳代	28人	17.9%	28.6%	39.3%	7.1%	0.0%	7.1%	0.0%	
	70歳以上	21人	0.0%	38.1%	14.3%	9.5%	19.0%	14.3%	4.8%	
区別	門司区	14人	0.0%	35.7%	42.9%	7.1%	14.3%	0.0%	0.0%	
	小倉北区	25人	12.0%	44.0%	24.0%	0.0%	4.0%	16.0%	0.0%	
	小倉南区	31人	19.4%	29.0%	25.8%	9.7%	9.7%	6.5%	0.0%	
	若松区	12人	16.7%	33.3%	16.7%	8.3%	16.7%	8.3%	0.0%	
	八幡東区	9人	11.1%	22.2%	22.2%	0.0%	22.2%	11.1%	11.1%	
	八幡西区	33人	6.1%	36.4%	18.2%	18.2%	6.1%	9.1%	6.1%	
	戸畑区	7人	14.3%	14.3%	14.3%	28.6%	14.3%	14.3%	0.0%	

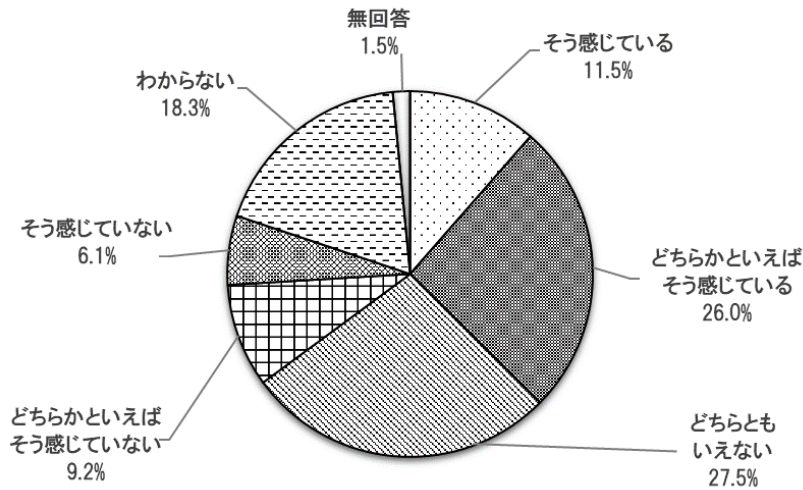
町内会やNPO、ボランティアなどの市民活動に参加しやすい環境だと感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（33.6%）が最も多く、「そう感じている」（11.5%）をあわせた45.1%が肯定的な回答であった。

年齢別では、20歳代（33.3%）で肯定的な回答の割合が低かった。

【協働のまちづくりについて】

問17 北九州市では、市民や地域団体などと協働しておこなうまちづくりを進めるため、積極的な情報公開、情報発信を進めるとともに、市民の参画や協働をコーディネートする組織や区役所の機能強化などに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問17-1 あなたは、北九州市は、市民、地域団体やNPO、企業といった多様な主体の意見を聞きながら、まちづくりを進めていると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じない	そう感じている	わからない	無回答
全体		131人	11.5%	26.0%	27.5%	9.2%	6.1%	18.3%	1.5%
性別	男性	54人	16.7%	24.1%	20.4%	9.3%	7.4%	22.2%	0.0%
	女性	77人	7.8%	27.3%	32.5%	9.1%	5.2%	15.6%	2.6%
年齢別	20歳代	15人	6.7%	33.3%	40.0%	6.7%	0.0%	6.7%	6.7%
	30歳代	21人	9.5%	19.0%	28.6%	9.5%	4.8%	23.8%	4.8%
	40歳代	27人	7.4%	37.0%	29.6%	7.4%	3.7%	14.8%	0.0%
	50歳代	19人	10.5%	26.3%	10.5%	0.0%	15.8%	36.8%	0.0%
	60歳代	28人	17.9%	25.0%	32.1%	14.3%	3.6%	7.1%	0.0%
	70歳以上	21人	14.3%	14.3%	23.8%	14.3%	9.5%	23.8%	0.0%
区別	門司区	14人	7.1%	21.4%	42.9%	14.3%	7.1%	7.1%	0.0%
	小倉北区	25人	12.0%	24.0%	36.0%	0.0%	0.0%	28.0%	0.0%
	小倉南区	31人	9.7%	35.5%	25.8%	9.7%	6.5%	12.9%	0.0%
	若松区	12人	16.7%	16.7%	33.3%	25.0%	0.0%	8.3%	0.0%
	八幡東区	9人	11.1%	33.3%	22.2%	11.1%	0.0%	22.2%	0.0%
	八幡西区	33人	15.2%	27.3%	12.1%	6.1%	12.1%	21.2%	6.1%
	戸畑区	7人	0.0%	0.0%	42.9%	14.3%	14.3%	28.6%	0.0%

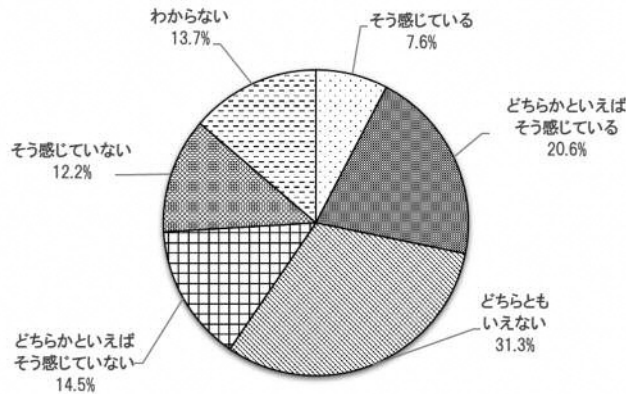
市民、地域団体やNPO、企業といった多様な主体の意見を聞きながら、まちづくりを進めていると感じるかについては、「どちらともいえない」(27.5%)が最も多く、肯定的な回答は37.5%であった。

区別では、戸畑区の肯定的な回答は0.0%であった。

【市民に身近な市政について】

問18 北九州市では、市政だよりやホームページを利用しての、市政に関する積極的な情報発信だけでなく、「市長への手紙」、タウンミーティングの実施などを通じて、市政に対して市民が意見を伝えることができる仕組みを整え、市政を身近に感じられるような取組を進めています。そこで、おたずねします。

問18-1 あなたは、あなたの声が市政に届き、きちんと対応されていると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえ ば	い え な い	ど ち ら か と も い え な い	そう感じている	わからない
全体		131人	7.6%	20.6%	31.3%	14.5%	12.2%	13.7%
性別	男性	54人	11.1%	20.4%	29.6%	11.1%	14.8%	13.0%
	女性	77人	5.2%	20.8%	32.5%	16.9%	10.4%	14.3%
年齢別	20歳代	15人	6.7%	13.3%	13.3%	33.3%	13.3%	20.0%
	30歳代	21人	4.8%	14.3%	33.3%	9.5%	4.8%	33.3%
	40歳代	27人	3.7%	37.0%	37.0%	0.0%	14.8%	7.4%
	50歳代	19人	15.8%	15.8%	26.3%	21.1%	10.5%	10.5%
	60歳代	28人	14.3%	25.0%	35.7%	7.1%	10.7%	7.1%
	70歳以上	21人	0.0%	9.5%	33.3%	28.6%	19.0%	9.5%
区別	門司区	14人	0.0%	28.6%	42.9%	7.1%	21.4%	0.0%
	小倉北区	25人	12.0%	24.0%	12.0%	12.0%	16.0%	24.0%
	小倉南区	31人	9.7%	12.9%	41.9%	22.6%	6.5%	6.5%
	若松区	12人	0.0%	33.3%	41.7%	16.7%	0.0%	8.3%
	八幡東区	9人	11.1%	33.3%	22.2%	0.0%	11.1%	22.2%
	八幡西区	33人	9.1%	18.2%	33.3%	9.1%	18.2%	12.1%
	戸畑区	7人	0.0%	0.0%	14.3%	42.9%	0.0%	42.9%

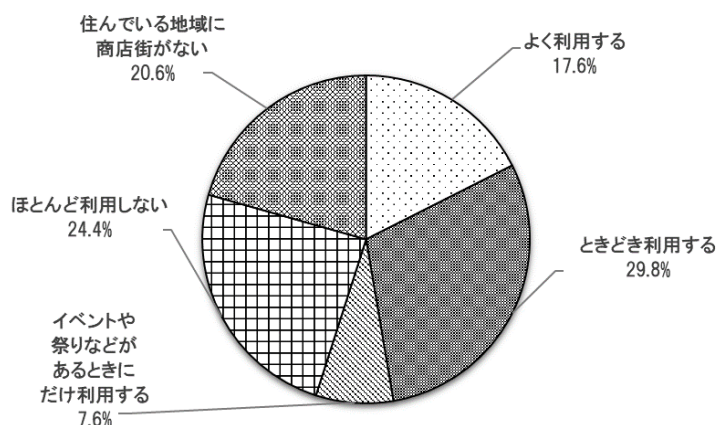
あなたの声が市政に届き、きちんと対応されていると感じるかについては、「そう感じている」(7.6%)と「どちらかといえばそう感じている」(20.6%)をあわせた28.2%が肯定的な回答であった。

年齢別では、70歳以上(9.5%)で、肯定的な回答の割合が低かった。

【商業の振興について】

問19 北九州市では、地域のコミュニティの核である商店街の活性化を進めるため、高齢者向けのサービスの提供やイベントの実施、ガイドマップの発行やホームページによる情報発信などの支援など、がんばる商店街を支援する取組を進めています。そこで、おたずねします。

問19-1 あなたは、あなたのお住まいの地域の商店街を利用していますか。



		サンプル数	よく利用する	ときどき利用する	イベントや祭りなどがあるときにだけ利用する	ほとんど利用しない	住んでいる地域に商店街がない
全体		131人	17.6%	29.8%	7.6%	24.4%	20.6%
性別	男性	54人	16.7%	24.1%	7.4%	31.5%	20.4%
	女性	77人	18.2%	33.8%	7.8%	19.5%	20.8%
年齢別	20歳代	15人	13.3%	20.0%	13.3%	40.0%	13.3%
	30歳代	21人	23.8%	38.1%	0.0%	14.3%	23.8%
	40歳代	27人	18.5%	25.9%	14.8%	18.5%	22.2%
	50歳代	19人	10.5%	26.3%	10.5%	15.8%	36.8%
	60歳代	28人	17.9%	32.1%	3.6%	28.6%	17.9%
	70歳以上	21人	19.0%	33.3%	4.8%	33.3%	9.5%
区別	門司区	14人	35.7%	21.4%	0.0%	35.7%	7.1%
	小倉北区	25人	8.0%	40.0%	12.0%	4.0%	36.0%
	小倉南区	31人	19.4%	29.0%	3.2%	29.0%	19.4%
	若松区	12人	8.3%	41.7%	8.3%	25.0%	16.7%
	八幡東区	9人	33.3%	33.3%	11.1%	11.1%	11.1%
	八幡西区	33人	18.2%	21.2%	9.1%	36.4%	15.2%
	戸畑区	7人	0.0%	28.6%	14.3%	14.3%	42.9%

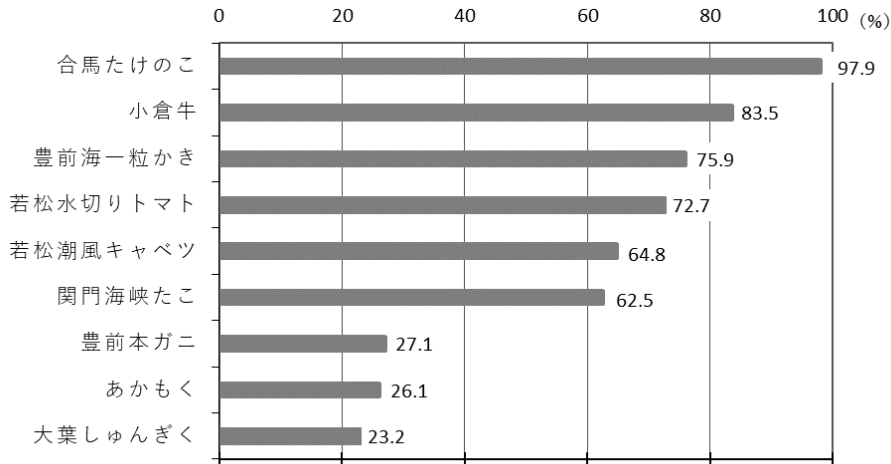
住まいの地域の商店街を利用しているかについては、「ときどき利用する」（29.8%）が最も多く、「よく利用する」（17.6%）をあわせた47.4%が、日常で利用すると回答した。一方、「ほとんど利用しない」は、24.4%であった。また、「住んでいる地域に商店街がない」が20.6%であった。

年齢別では、20歳代（33.3%）で、日常で利用すると回答した人の割合が低かった。

【農林水産業の振興について】

問20 北九州市では、本市の農林水産業の振興を図るため、担い手の育成、地産地消、ブランド化の推進などを進めています。そこで、おたずねします。

問20-1 あなたは、次の北九州市の農林水産物のブランド品を知っていますか。知っているものをいくつでも選んで下さい。



		サンプル数	合馬たけのこ	小倉牛	豊前海一粒かき	若松水切りトマト	若松潮風キャベツ	関門海峡たこ	豊前本ガニ	あかもく	大葉しゅんぎく
全体		131人	97.9%	83.5%	75.9%	72.7%	64.8%	62.5%	27.1%	26.1%	23.2%
性別	男性	54人	100.0%	85.2%	88.9%	74.1%	61.1%	68.5%	29.6%	24.1%	16.7%
	女性	77人	97.4%	83.1%	67.5%	71.4%	68.8%	63.6%	24.7%	27.3%	28.6%
年齢別	20歳代	15人	100.0%	80.0%	66.7%	80.0%	73.3%	53.3%	20.0%	6.7%	26.7%
	30歳代	21人	100.0%	85.7%	66.7%	81.0%	71.4%	71.4%	23.8%	38.1%	38.1%
	40歳代	27人	100.0%	81.5%	70.4%	85.2%	59.3%	59.3%	37.0%	25.9%	18.5%
	50歳代	19人	89.5%	84.2%	84.2%	52.6%	63.2%	73.7%	31.6%	31.6%	10.5%
	60歳代	28人	100.0%	85.7%	85.7%	64.3%	64.3%	64.3%	21.4%	14.3%	25.0%
	70歳以上	21人	100.0%	85.7%	81.0%	71.4%	66.7%	71.4%	23.8%	38.1%	23.8%
区別	門司区	14人	92.9%	85.7%	64.3%	64.3%	71.4%	57.1%	35.7%	35.7%	35.7%
	小倉北区	25人	100.0%	84.0%	88.0%	76.0%	76.0%	72.0%	32.0%	24.0%	28.0%
	小倉南区	31人	100.0%	83.9%	83.9%	74.2%	77.4%	67.7%	19.4%	25.8%	22.6%
	若松区	12人	100.0%	83.3%	75.0%	83.3%	58.3%	58.3%	41.7%	25.0%	8.3%
	八幡東区	9人	88.9%	88.9%	77.8%	88.9%	66.7%	66.7%	44.4%	22.2%	44.4%
	八幡西区	33人	100.0%	84.8%	66.7%	66.7%	51.5%	75.8%	21.2%	24.2%	21.2%
	戸畑区	7人	100.0%	71.4%	71.4%	57.1%	42.9%	14.3%	0.0%	28.6%	0.0%

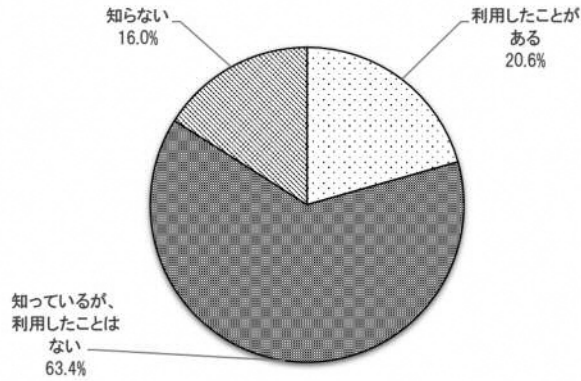
農林水産物のブランド品で知っているものについては、「合馬たけのこ」(97.9%)が最も多く、次いで「小倉牛」(83.5%)、「豊前海一粒かき」(75.9%)、「若松水切りトマト」(72.7%)となった。

年齢別では、50歳代以外のすべての人が「合馬たけのこ」を認知していた。

【雇用の機会について】

問2 1 北九州市では、就業に必要な能力開発の機会の提供や就業相談の実施など、地元企業で活躍できる人材の育成、就業の支援に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問2 1-1 あなたは、若者ワークプラザ北九州や北九州市高齢者就業支援センターの運営など、北九州市の人材育成や就業支援の取組を知っていますか。



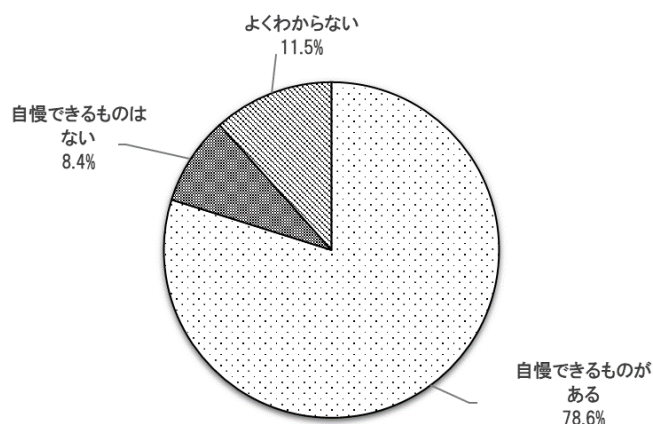
		サンプル数	利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない
全体		131人	20.6%	63.4%	16.0%
性別	男性	54人	25.9%	57.4%	16.7%
	女性	77人	16.9%	67.5%	15.6%
年齢別	20歳代	15人	20.0%	66.7%	13.3%
	30歳代	21人	19.0%	61.9%	19.0%
	40歳代	27人	29.6%	70.4%	0.0%
	50歳代	19人	21.1%	47.4%	31.6%
	60歳代	28人	14.3%	67.9%	17.9%
	70歳以上	21人	19.0%	61.9%	19.0%
区別	門司区	14人	28.6%	50.0%	21.4%
	小倉北区	25人	12.0%	68.0%	20.0%
	小倉南区	31人	16.1%	71.0%	12.9%
	若松区	12人	16.7%	66.7%	16.7%
	八幡東区	9人	22.2%	66.7%	11.1%
	八幡西区	33人	24.2%	60.6%	15.2%
	戸畑区	7人	42.9%	42.9%	14.3%

若者ワークプラザ北九州や北九州市高齢者就業支援センターの運営など、北九州市の人材育成や就業支援の取組を知っているかについては、「利用したことがある」（20.6%）と「知っているが、利用したことはない」（63.4%）をあわせた84.0%が認知していた。

【北九州の魅力について】

問2 北九州市では、環境における先進的な取組や、ものづくりのまちとしての発展を支えてきた技術やノウハウ、特産品などの強みを活かした魅力づくりや、各種マスメディアを戦略的に活用した魅力発信に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問2-1 あなたは、北九州市には市外の方に自慢できる取組・観光地・イベント・ゆかりの人・食べ物などがあると感じますか。

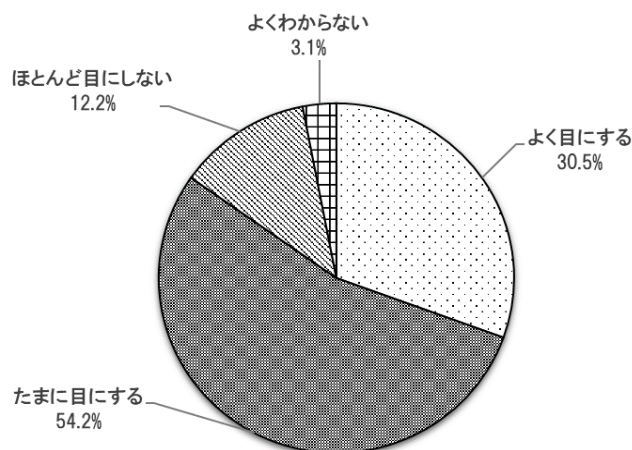


		サンプル数	自慢できるものがある	自慢できるものはない	よくわからない
全体		131人	78.6%	8.4%	11.5%
性別	男性	54人	79.6%	7.4%	9.3%
	女性	77人	77.9%	9.1%	13.0%
年齢別	20歳代	15人	66.7%	20.0%	13.3%
	30歳代	21人	81.0%	4.8%	14.3%
	40歳代	27人	81.5%	7.4%	11.1%
	50歳代	19人	68.4%	10.5%	15.8%
	60歳代	28人	82.1%	7.1%	7.1%
	70歳以上	21人	85.7%	4.8%	9.5%
区別	門司区	14人	85.7%	7.1%	7.1%
	小倉北区	25人	76.0%	8.0%	16.0%
	小倉南区	31人	77.4%	6.5%	9.7%
	若松区	12人	91.7%	8.3%	0.0%
	八幡東区	9人	100.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	33人	69.7%	12.1%	18.2%
	戸畑区	7人	71.4%	14.3%	14.3%

市外の方に自慢できる取組・観光地・イベント・ゆかりの人・食べ物などがあると感じるかについては、「自慢できるものがある」が78.6%、「自慢できるものはない」が8.4%であった。

区別では、若松区では「自慢できるものがある」が9割以上(91.7%)を占め、また、八幡東区ではすべての人が「自慢できるものがある」と回答した。

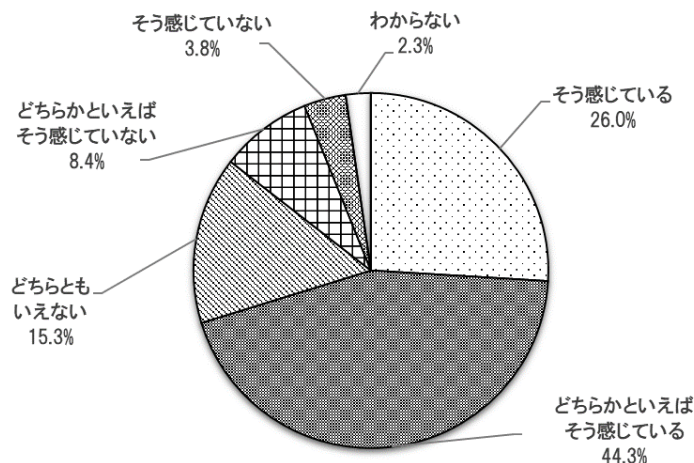
問22-2 あなたは、新聞や雑誌、テレビなどで、北九州市の観光地や魅力を紹介する記事や番組などを、よく目にしますか。



		サンプル数	よく目にする	たまに目にする	ほとんど目にしない	よくわからない
全体		131人	30.5%	54.2%	12.2%	3.1%
性別	男性	54人	33.3%	50.0%	14.8%	1.9%
	女性	77人	28.6%	57.1%	10.4%	3.9%
年齢別	20歳代	15人	20.0%	66.7%	13.3%	0.0%
	30歳代	21人	33.3%	61.9%	4.8%	0.0%
	40歳代	27人	25.9%	70.4%	0.0%	3.7%
	50歳代	19人	26.3%	47.4%	21.1%	5.3%
	60歳代	28人	42.9%	39.3%	17.9%	0.0%
	70歳以上	21人	28.6%	42.9%	19.0%	9.5%
区別	門司区	14人	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25人	32.0%	48.0%	12.0%	8.0%
	小倉南区	31人	41.9%	45.2%	9.7%	3.2%
	若松区	12人	41.7%	41.7%	16.7%	0.0%
	八幡東区	9人	44.4%	44.4%	11.1%	0.0%
	八幡西区	33人	15.2%	63.6%	18.2%	3.0%
	戸畑区	7人	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%

新聞や雑誌、テレビなどで、北九州市の観光地や魅力を紹介する記事や番組などを、よく目にするかについては、「よく目にする」(30.5%)と「たまに目にする」(54.2%)をあわせた84.7%が肯定的な回答であった。

問22-3 あなたは、観光やイベントの開催などにより、国内外から北九州市を訪れる人が増加していると感じますか。



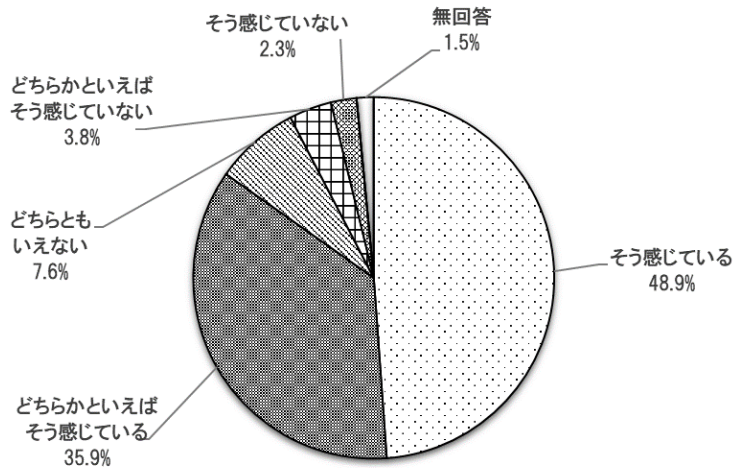
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全体		131人	26.0%	44.3%	15.3%	8.4%	3.8%	2.3%
性別	男性	54人	29.6%	29.6%	22.2%	13.0%	1.9%	3.7%
	女性	77人	23.4%	54.5%	10.4%	5.2%	5.2%	1.3%
年齢別	20歳代	15人	26.7%	60.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%
	30歳代	21人	28.6%	57.1%	9.5%	4.8%	0.0%	0.0%
	40歳代	27人	22.2%	59.3%	11.1%	7.4%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	36.8%	31.6%	10.5%	15.8%	5.3%	0.0%
	60歳代	28人	21.4%	35.7%	32.1%	3.6%	7.1%	0.0%
	70歳以上	21人	23.8%	23.8%	19.0%	9.5%	9.5%	14.3%
区別	門司区	14人	35.7%	57.1%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25人	44.0%	32.0%	12.0%	8.0%	4.0%	0.0%
	小倉南区	31人	12.9%	41.9%	35.5%	3.2%	3.2%	3.2%
	若松区	12人	16.7%	50.0%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%
	八幡東区	9人	33.3%	44.4%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	33人	24.2%	48.5%	3.0%	12.1%	6.1%	6.1%
	戸畑区	7人	14.3%	42.9%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%

観光やイベントの開催などにより、国内外から北九州市を訪れる人が増加していると感じるかについては、「そう感じている」(26.0%)と「どちらかといえばそう感じている」(44.3%)をあわせた70.3%が肯定的な回答、「どちらかといえばそう感じていない」(8.4%)と「そう感じていない」(3.8%)をあわせた12.2%が否定的な回答となっており、肯定的な回答が否定的な回答を58.1ポイント上回った。

【シビックプライドについて】

問23 北九州市では、世界に誇る環境や産業技術の集積、歴史、文化、自然などの本市の優れた資源を活かしたさまざまな施策を通じ、市民のみなさん一人ひとりが自分の住むまちに自信と誇り（シビックプライド）を持ち「このまちに住み続けたい」と思えるようなまちづくりに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

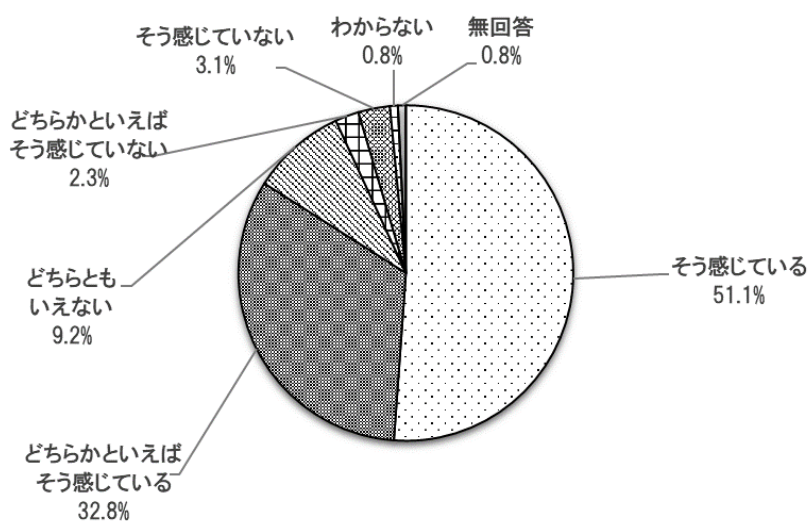
問23-1 あなたは、北九州市が好きですか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえ そう感じている	い え な い	ど ち ら か と も	そ う 感 じ て い な い	ど ち ら か と い え ば そ う 感 じ て い な い	わ か ら な い	無 回 答
全体		131人	48.9%	35.9%	7.6%	3.8%	2.3%	0.0%	1.5%	
性別	男性	54人	50.0%	35.2%	9.3%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	
	女性	77人	48.1%	36.4%	6.5%	2.6%	3.9%	0.0%	2.6%	
年齢別	20歳代	15人	60.0%	13.3%	20.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	
	30歳代	21人	52.4%	23.8%	9.5%	9.5%	0.0%	0.0%	4.8%	
	40歳代	27人	40.7%	55.6%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	
	50歳代	19人	47.4%	31.6%	10.5%	0.0%	5.3%	0.0%	5.3%	
	60歳代	28人	46.4%	39.3%	10.7%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	
	70歳以上	21人	52.4%	38.1%	0.0%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%	
区別	門司区	14人	64.3%	21.4%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	
	小倉北区	25人	64.0%	24.0%	4.0%	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	
	小倉南区	31人	51.6%	35.5%	3.2%	6.5%	3.2%	0.0%	0.0%	
	若松区	12人	33.3%	41.7%	8.3%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	
	八幡東区	9人	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	八幡西区	33人	42.4%	42.4%	12.1%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	戸畑区	7人	0.0%	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	

あなたは、北九州市が好きですかについては、「そう感じている」（48.9%）と「どちらかといえばそう感じている」（35.9%）をあわせた84.8%が肯定的な回答であった。年齢別では、40歳代（96.3%）で肯定的な回答の割合が高かった。

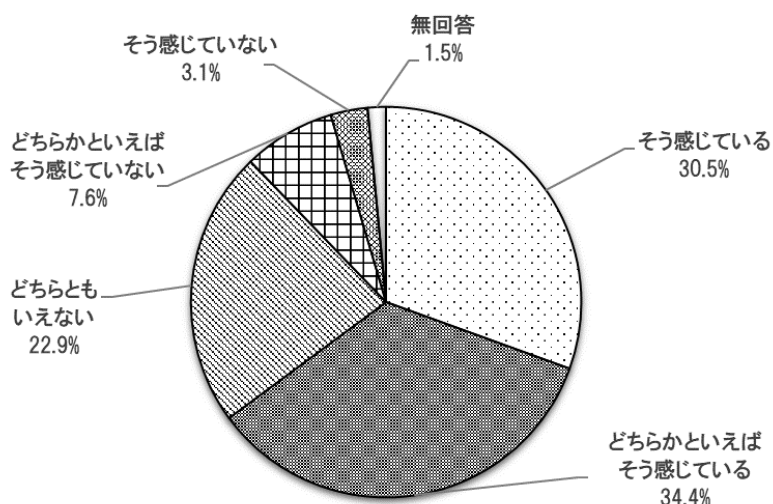
問23-2 あなたは、北九州市に住んで良かった、ずっと住み続けたいと思いますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		131人	51.1%	32.8%	9.2%	2.3%	3.1%	0.8%
性別	男性	54人	48.1%	31.5%	13.0%	3.7%	3.7%	0.0%
	女性	77人	53.2%	33.8%	6.5%	1.3%	2.6%	1.3%
年齢別	20歳代	15人	46.7%	33.3%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	21人	52.4%	23.8%	9.5%	4.8%	0.0%	4.8%
	40歳代	27人	51.9%	40.7%	3.7%	0.0%	3.7%	0.0%
	50歳代	19人	47.4%	42.1%	5.3%	0.0%	5.3%	0.0%
	60歳代	28人	50.0%	28.6%	14.3%	3.6%	3.6%	0.0%
	70歳以上	21人	57.1%	28.6%	4.8%	4.8%	4.8%	0.0%
区別	門司区	14人	64.3%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	7.1%
	小倉北区	25人	72.0%	16.0%	4.0%	4.0%	4.0%	0.0%
	小倉南区	31人	48.4%	35.5%	3.2%	6.5%	6.5%	0.0%
	若松区	12人	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	9人	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	33人	39.4%	48.5%	6.1%	0.0%	3.0%	3.0%
	戸畑区	7人	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%

あなたは、北九州市に住んで良かった、ずっと住み続けたいと思いますかについては、「そう感じている」(51.1%)と「どちらかといえばそう感じている」(32.8%)をあわせた83.9%が肯定的な回答、「どちらかといえばそう感じていない」(2.3%)と「そう感じていない」(3.1%)をあわせた5.4%が否定的な回答となっており、肯定的な回答が否定的な回答を78.5ポイント上回った。

問23-3 あなたは、北九州市に誇りや自信を感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	無回答	
全体		131人	30.5%	34.4%	22.9%	7.6%	3.1%	1.5%
性別	男性	54人	25.9%	37.0%	22.2%	13.0%	0.0%	1.9%
	女性	77人	33.8%	32.5%	23.4%	3.9%	5.2%	1.3%
年齢別	20歳代	15人	40.0%	20.0%	26.7%	0.0%	13.3%	0.0%
	30歳代	21人	19.0%	52.4%	19.0%	4.8%	0.0%	4.8%
	40歳代	27人	25.9%	44.4%	18.5%	3.7%	3.7%	3.7%
	50歳代	19人	36.8%	15.8%	31.6%	10.5%	5.3%	0.0%
	60歳代	28人	39.3%	28.6%	17.9%	14.3%	0.0%	0.0%
	70歳以上	21人	23.8%	38.1%	28.6%	9.5%	0.0%	0.0%
区別	門司区	14人	42.9%	28.6%	7.1%	14.3%	0.0%	7.1%
	小倉北区	25人	32.0%	32.0%	32.0%	0.0%	4.0%	0.0%
	小倉南区	31人	35.5%	29.0%	22.6%	9.7%	3.2%	0.0%
	若松区	12人	41.7%	25.0%	25.0%	0.0%	8.3%	0.0%
	八幡東区	9人	33.3%	55.6%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	33人	21.2%	42.4%	18.2%	12.1%	3.0%	3.0%
	戸畑区	7人	0.0%	28.6%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%

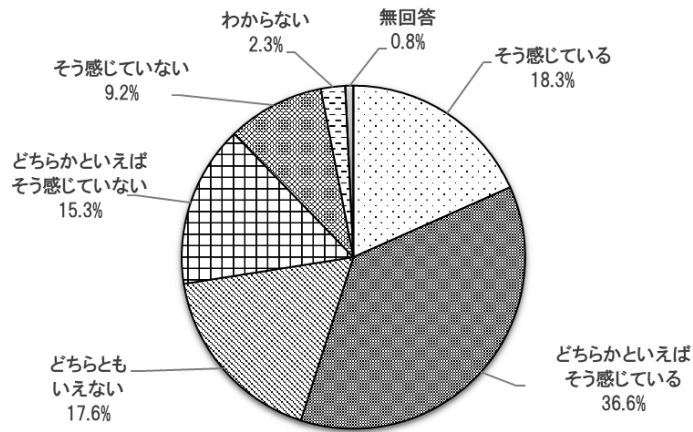
あなたは、北九州市に誇りや自信を感じますかについては、「そう感じている」(30.5%)と「どちらかといえばそう感じている」(34.4%)をあわせた64.9%が肯定的な回答であった。

年齢別では、30歳代(71.4%)と40歳代(70.3%)で、肯定的な回答が7割を超えた。

【小倉・黒崎について】

問24 北九州市では、小倉中心部を都心、黒崎地区を副都心と位置づけ、それぞれの特性を活かし、市内外から多くの人が集まる魅力あるまちづくりを進めています。そこで、おたずねします。

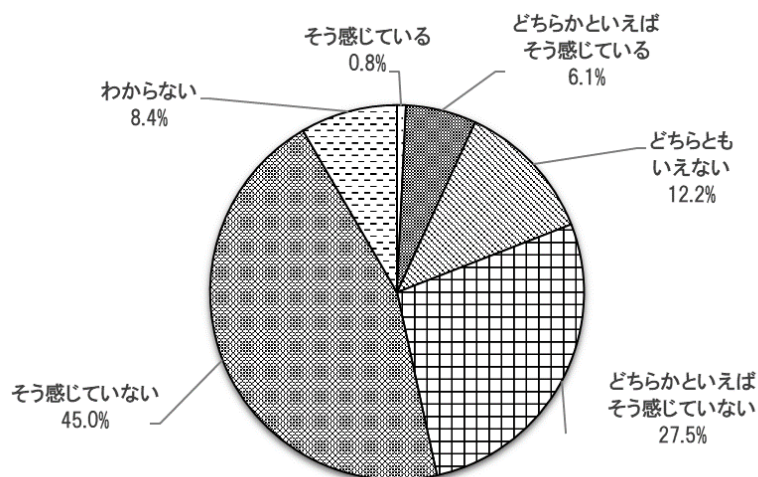
問24-1 小倉都心に、にぎわいを感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じている	どちらかといえば感じている	わからない	無回答
全体		131人	18.3%	36.6%	17.6%	15.3%	9.2%	2.3%	0.8%
性別	男性	54人	14.8%	35.2%	22.2%	16.7%	9.3%	1.9%	0.0%
	女性	77人	20.8%	37.7%	14.3%	14.3%	9.1%	2.6%	1.3%
年齢別	20歳代	15人	26.7%	26.7%	6.7%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	21人	19.0%	47.6%	9.5%	9.5%	9.5%	0.0%	4.8%
	40歳代	27人	18.5%	29.6%	22.2%	18.5%	7.4%	3.7%	0.0%
	50歳代	19人	15.8%	47.4%	15.8%	5.3%	10.5%	5.3%	0.0%
	60歳代	28人	17.9%	25.0%	32.1%	21.4%	0.0%	3.6%	0.0%
	70歳以上	21人	14.3%	47.6%	9.5%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%
区別	門司区	14人	14.3%	35.7%	35.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25人	32.0%	20.0%	12.0%	12.0%	20.0%	4.0%	0.0%
	小倉南区	31人	12.9%	38.7%	22.6%	6.5%	12.9%	3.2%	3.2%
	若松区	12人	8.3%	50.0%	8.3%	25.0%	8.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	9人	33.3%	33.3%	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	33人	15.2%	36.4%	18.2%	21.2%	6.1%	3.0%	0.0%
	戸畑区	7人	14.3%	71.4%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%

小倉都心に、にぎわいを感じるかについては、「そう感じている」(18.3%)と「どちらかといえばそう感じている」(36.6%)をあわせた54.9%が肯定的な回答であった。区別では、戸畑区(85.7%)で肯定的な回答の割合が高かった。

問24-2 黒崎副都心に、にぎわいを感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえば	いえない	どちらとも	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない
全体		131人	0.8%	6.1%	12.2%	27.5%	45.0%	8.4%	
性別	男性	54人	0.0%	5.6%	9.3%	22.2%	55.6%	7.4%	
	女性	77人	1.3%	6.5%	14.3%	31.2%	37.7%	9.1%	
年齢別	20歳代	15人	6.7%	0.0%	6.7%	26.7%	46.7%	13.3%	
	30歳代	21人	0.0%	0.0%	14.3%	57.1%	19.0%	9.5%	
	40歳代	27人	0.0%	14.8%	18.5%	18.5%	40.7%	7.4%	
	50歳代	19人	0.0%	5.3%	10.5%	26.3%	47.4%	10.5%	
	60歳代	28人	0.0%	10.7%	14.3%	17.9%	53.6%	3.6%	
	70歳以上	21人	0.0%	0.0%	4.8%	23.8%	61.9%	9.5%	
区別	門司区	14人	0.0%	28.6%	7.1%	28.6%	35.7%	0.0%	
	小倉北区	25人	0.0%	4.0%	20.0%	36.0%	28.0%	12.0%	
	小倉南区	31人	0.0%	6.5%	12.9%	16.1%	61.3%	3.2%	
	若松区	12人	0.0%	0.0%	16.7%	50.0%	33.3%	0.0%	
	八幡東区	9人	0.0%	0.0%	11.1%	22.2%	55.6%	11.1%	
	八幡西区	33人	3.0%	3.0%	3.0%	27.3%	45.5%	18.2%	
	戸畑区	7人	0.0%	0.0%	28.6%	14.3%	57.1%	0.0%	

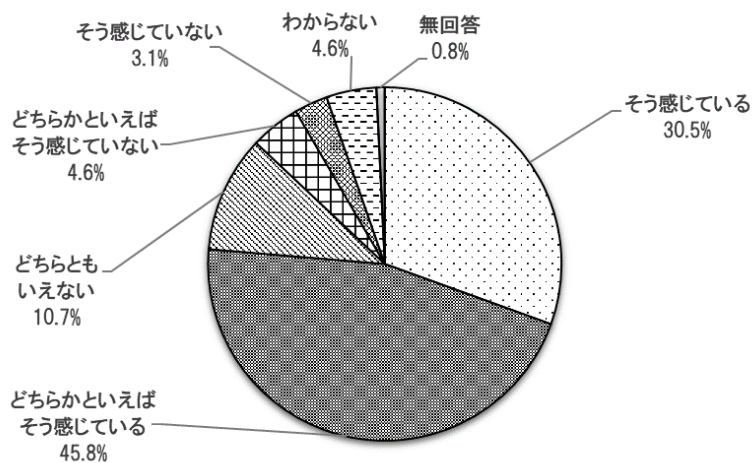
黒崎副都心に、にぎわいを感じるかについては、「どちらかといえばそう感じていない」（27.5%）と「そう感じていない」（45.0%）をあわせた否定的な回答が7割以上（72.5%）を占めた。

区別では、「そう感じている」が八幡西区以外、0.0%だった。

【交通機能について】

問25 北九州市では、主要な幹線道路の整備や交通渋滞の解消、公共交通ネットワークの強化など進めています。そこで、おたずねします。

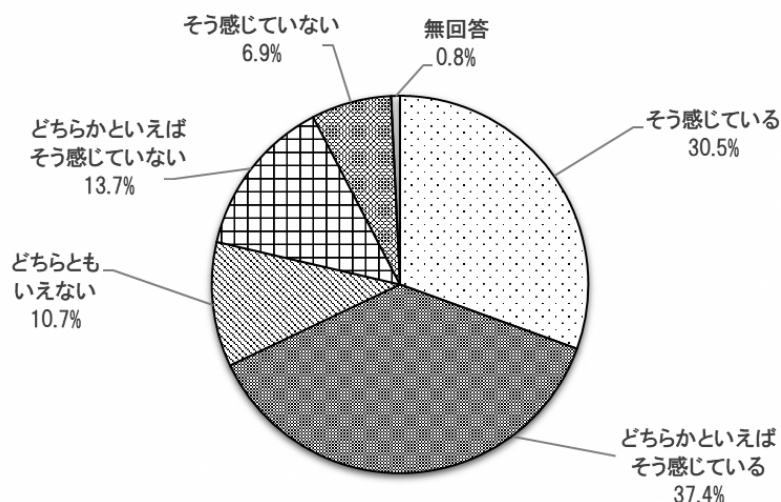
問25-1 あなたは、北九州市内の車（自家用車、タクシーなど）での移動は便利であると感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえば	いえない	どちらとも	どちらかといえば	そう感じていない	わからない	無回答
全体		131人	30.5%	45.8%	10.7%	4.6%	3.1%	4.6%	0.8%	
性別	男性	54人	31.5%	44.4%	7.4%	5.6%	5.6%	3.7%	1.9%	
	女性	77人	29.9%	46.8%	13.0%	3.9%	1.3%	5.2%	0.0%	
年齢別	20歳代	15人	33.3%	33.3%	13.3%	0.0%	6.7%	6.7%	6.7%	
	30歳代	21人	47.6%	38.1%	4.8%	0.0%	0.0%	9.5%	0.0%	
	40歳代	27人	22.2%	55.6%	11.1%	3.7%	7.4%	0.0%	0.0%	
	50歳代	19人	26.3%	36.8%	21.1%	5.3%	5.3%	5.3%	0.0%	
	60歳代	28人	28.6%	50.0%	14.3%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
	70歳以上	21人	28.6%	52.4%	0.0%	9.5%	0.0%	9.5%	0.0%	
区別	門司区	14人	28.6%	35.7%	14.3%	7.1%	0.0%	14.3%	0.0%	
	小倉北区	25人	32.0%	48.0%	4.0%	4.0%	8.0%	4.0%	0.0%	
	小倉南区	31人	25.8%	48.4%	12.9%	3.2%	3.2%	3.2%	3.2%	
	若松区	12人	33.3%	41.7%	16.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	
	八幡東区	9人	33.3%	44.4%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	
	八幡西区	33人	30.3%	48.5%	9.1%	9.1%	3.0%	0.0%	0.0%	
	戸畑区	7人	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

車（自家用車、タクシーなど）での移動は便利であると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（45.8%）が最も多く、次いで「そう感じている」（30.5%）となっており、これらをあわせると、7割以上（76.3%）の人が肯定的な回答であった。

問25-2 あなたは、北九州市内の電車やバス、モノレールといった公共交通機関での移動は便利であると感じますか。



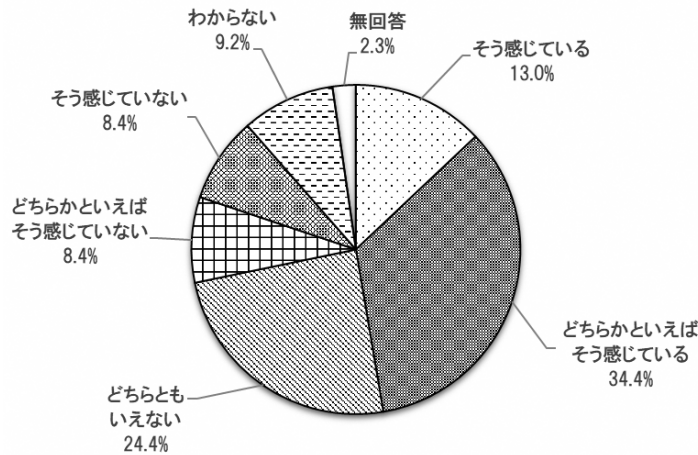
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらかともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	無回答
全体		131人	30.5%	37.4%	10.7%	13.7%	6.9%	0.8%
性別	男性	54人	37.0%	37.0%	7.4%	11.1%	5.6%	1.9%
	女性	77人	26.0%	37.7%	13.0%	15.6%	7.8%	0.0%
年齢別	20歳代	15人	40.0%	20.0%	13.3%	13.3%	6.7%	6.7%
	30歳代	21人	28.6%	38.1%	14.3%	9.5%	9.5%	0.0%
	40歳代	27人	33.3%	37.0%	3.7%	18.5%	7.4%	0.0%
	50歳代	19人	31.6%	26.3%	15.8%	15.8%	10.5%	0.0%
	60歳代	28人	25.0%	35.7%	14.3%	17.9%	7.1%	0.0%
	70歳以上	21人	28.6%	61.9%	4.8%	4.8%	0.0%	0.0%
区別	門司区	14人	35.7%	28.6%	21.4%	14.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25人	28.0%	28.0%	16.0%	8.0%	20.0%	0.0%
	小倉南区	31人	22.6%	45.2%	6.5%	19.4%	3.2%	3.2%
	若松区	12人	33.3%	33.3%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%
	八幡東区	9人	22.2%	44.4%	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%
	八幡西区	33人	36.4%	48.5%	3.0%	9.1%	3.0%	0.0%
	戸畑区	7人	42.9%	0.0%	14.3%	28.6%	14.3%	0.0%

電車やバス、モノレールといった公共交通機関での移動は便利であると感じるかについては、「そう感じている」(30.5%)と「どちらかといえばそう感じている」(37.4%)をあわせた67.9%が肯定的な回答、「どちらかといえばそう感じていない」(13.7%)と「そう感じていない」(6.9%)をあわせた20.6%が否定的な回答であり、肯定的な回答が否定的な回答を47.3ポイント上回った。

【市民の環境活動について】

問26 北九州市では、「世界の環境首都」を都市のブランドの一つに掲げ、国に認定された環境モデル都市として、低炭素社会実現をリードする取組を市民、NPO、企業などと一緒に進めています。そこで、おたずねします。

問26-1 市民、NPO、企業、行政などの多様な主体が、日ごろの生活や事業活動の中で、温室効果ガス（CO₂など）の削減を意識した取組を進めていると感じますか。



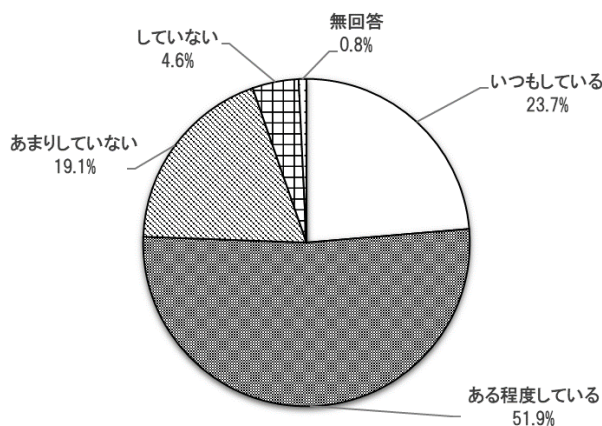
		サンプル数	そう感じている	どちらかといえばそう感じている	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じていない	そう感じていない	わからない	無回答
全体		131人	13.0%	34.4%	24.4%	8.4%	8.4%	9.2%	2.3%
性別	男性	54人	14.8%	25.9%	29.6%	5.6%	9.3%	11.1%	3.7%
	女性	77人	11.7%	40.3%	20.8%	10.4%	7.8%	7.8%	1.3%
年齢別	20歳代	15人	6.7%	26.7%	33.3%	0.0%	13.3%	13.3%	6.7%
	30歳代	21人	14.3%	47.6%	23.8%	0.0%	9.5%	4.8%	0.0%
	40歳代	27人	7.4%	37.0%	29.6%	7.4%	3.7%	11.1%	3.7%
	50歳代	19人	36.8%	21.1%	5.3%	5.3%	10.5%	15.8%	5.3%
	60歳代	28人	14.3%	32.1%	32.1%	14.3%	7.1%	0.0%	0.0%
	70歳以上	21人	0.0%	38.1%	19.0%	19.0%	9.5%	14.3%	0.0%
区別	門司区	14人	14.3%	50.0%	7.1%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25人	16.0%	24.0%	28.0%	4.0%	12.0%	16.0%	0.0%
	小倉南区	31人	6.5%	38.7%	32.3%	6.5%	0.0%	9.7%	6.5%
	若松区	12人	8.3%	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
	八幡東区	9人	22.2%	33.3%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	33人	15.2%	30.3%	21.2%	6.1%	15.2%	9.1%	3.0%
	戸畑区	7人	14.3%	14.3%	0.0%	42.9%	14.3%	14.3%	0.0%

市民、NPO、企業、行政などの多様な主体が、日ごろの生活や事業活動の中で、温室効果ガス（CO₂など）の削減を意識した取組を進めていると感じるかについては、「どちらかといえばそう感じている」（34.4%）が最も多く、「そう感じている」（13.0%）とあわせると、47.4%の人が肯定的な回答であった。

【低炭素社会づくりについて】

問27 北九州市では、国の環境モデル都市として低炭素社会を実現するための取組を積極的に行っています。そこで、おたずねします。

問27-1 あなたは、日常生活の中で、省エネやエコドライブなど、温室効果ガス（CO₂など）の排出を抑制する取組を行っていますか。



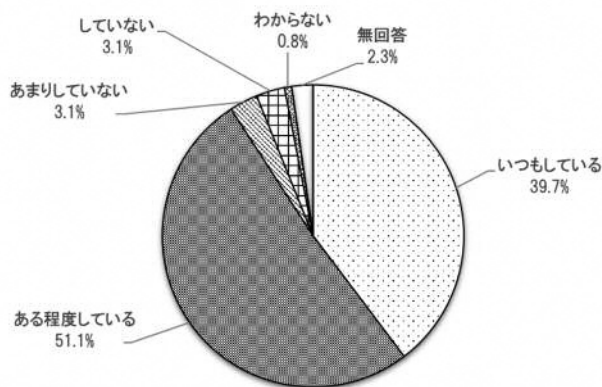
		サンプル数	いつもしている	ある程度している	あまりしていない	していない	無回答
全体		131人	23.7%	51.9%	19.1%	4.6%	0.8%
性別	男性	54人	18.5%	55.6%	18.5%	5.6%	1.9%
	女性	77人	27.3%	49.4%	19.5%	3.9%	0.0%
年齢別	20歳代	15人	33.3%	46.7%	6.7%	6.7%	6.7%
	30歳代	21人	19.0%	52.4%	23.8%	4.8%	0.0%
	40歳代	27人	33.3%	48.1%	18.5%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	15.8%	36.8%	42.1%	5.3%	0.0%
	60歳代	28人	17.9%	64.3%	14.3%	3.6%	0.0%
	70歳以上	21人	23.8%	57.1%	9.5%	9.5%	0.0%
区別	門司区	14人	28.6%	50.0%	14.3%	7.1%	0.0%
	小倉北区	25人	12.0%	48.0%	32.0%	8.0%	0.0%
	小倉南区	31人	25.8%	51.6%	19.4%	0.0%	3.2%
	若松区	12人	8.3%	83.3%	8.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	9人	44.4%	33.3%	22.2%	0.0%	0.0%
	八幡西区	33人	24.2%	57.6%	12.1%	6.1%	0.0%
	戸畑区	7人	42.9%	14.3%	28.6%	14.3%	0.0%

日常生活の中で、省エネやエコドライブなど、温室効果ガス（CO₂など）の排出を抑制する取組を行っているかについては、「ある程度している」（51.9%）が最も多く、「いつもしている」（23.7%）をあわせた75.6%が「している」との回答であった。区別では、若松区（91.6%）で、9割以上が「している」との回答であった。

【廃棄物対策の推進について】

問28 北九州市では、ごみを減らす取組として、市民・事業者等による3R活動（リデュース（発生抑制）、リユース（再利用）、リサイクル（再資源化））などを推進し、持続可能な循環型社会づくりに取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問28-1 あなたは、日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクルに努力するなど、ごみを減らすための取組を行っていますか。



		サンプル数	いつもしている	ある程度している	あまりしていない	していない	わからない	無回答
全体		131人	39.7%	51.1%	3.1%	3.1%	0.8%	2.3%
性別	男性	54人	35.2%	50.0%	5.6%	7.4%	0.0%	1.9%
	女性	77人	42.9%	51.9%	1.3%	0.0%	1.3%	2.6%
年齢別	20歳代	15人	46.7%	40.0%	0.0%	6.7%	0.0%	6.7%
	30歳代	21人	38.1%	61.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	27人	40.7%	55.6%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	26.3%	42.1%	10.5%	5.3%	5.3%	10.5%
	60歳代	28人	46.4%	50.0%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%
	70歳以上	21人	38.1%	52.4%	4.8%	4.8%	0.0%	0.0%
区別	門司区	14人	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25人	40.0%	48.0%	4.0%	4.0%	4.0%	0.0%
	小倉南区	31人	35.5%	48.4%	6.5%	3.2%	0.0%	6.5%
	若松区	12人	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	9人	44.4%	33.3%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%
	八幡西区	33人	33.3%	60.6%	3.0%	3.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	7人	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

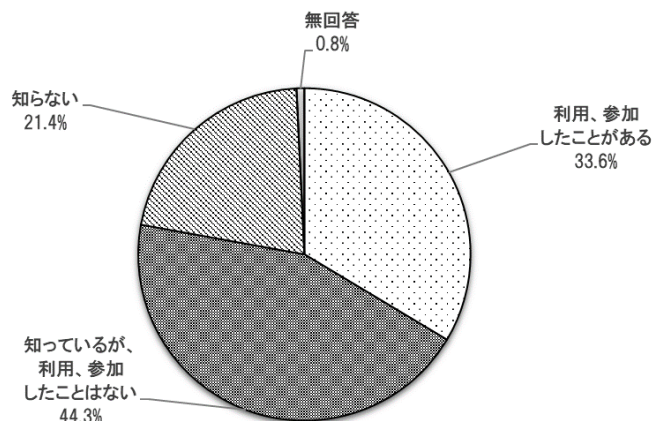
日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクルに努力するなど、ごみを減らすための取組を行っているかについては、「いつもしている」（39.7%）と「ある程度している」（51.1%）をあわせた90.8%が「している」との回答であった。

年齢別では30歳代、区別では門司区、若松区、戸畑区で、すべての人が「している」と回答した。

【環境教育や環境学習について】

問29 北九州市では、『世界の環境首都』を目指す取組の一つとして、学校や家庭、地域など、さまざまな機会・場での環境教育や環境学習の充実に取り組んでいます。そこで、おたずねします。

問29-1 あなたは、環境ミュージアム、エコタウンセンターなどの環境学習施設の利用や、毎年10月に行われるエコライフステージなどの環境イベントに参加したことがありますか。



		サンプル数	利用、参加がある	利用、参加はない	知っているが、利用、参加したことはない	知らない	無回答
全体		131人	33.6%	44.3%	21.4%	0.8%	
性別	男性	54人	31.5%	44.4%	24.1%	0.0%	
	女性	77人	35.1%	44.2%	19.5%	1.3%	
年齢別	20歳代	15人	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%	
	30歳代	21人	61.9%	19.0%	19.0%	0.0%	
	40歳代	27人	25.9%	66.7%	7.4%	0.0%	
	50歳代	19人	36.8%	36.8%	21.1%	5.3%	
	60歳代	28人	28.6%	50.0%	21.4%	0.0%	
	70歳以上	21人	28.6%	42.9%	28.6%	0.0%	
区別	門司区	14人	28.6%	64.3%	7.1%	0.0%	
	小倉北区	25人	48.0%	28.0%	24.0%	0.0%	
	小倉南区	31人	35.5%	48.4%	16.1%	0.0%	
	若松区	12人	33.3%	41.7%	25.0%	0.0%	
	八幡東区	9人	33.3%	33.3%	22.2%	11.1%	
	八幡西区	33人	24.2%	54.5%	21.2%	0.0%	
	戸畑区	7人	28.6%	14.3%	57.1%	0.0%	

環境学習施設の利用者や環境イベント参加者を含めて、7割以上（77.9%）の人が環境イベントを認知していた。

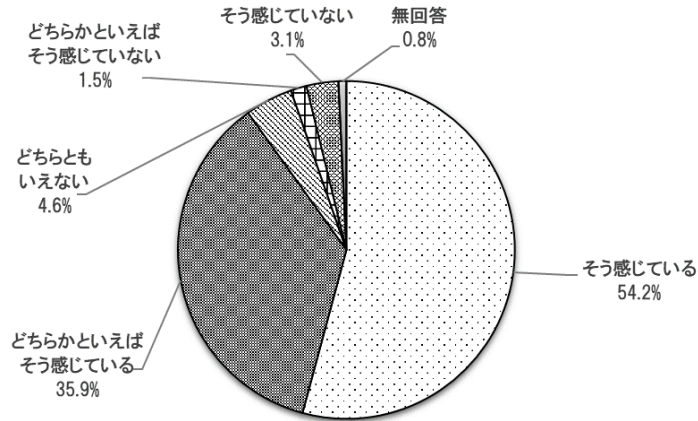
年齢別では、40歳代（92.6%）で、認知しているとの回答割合が9割を超えた。

区別では、門司区（92.9%）で、認知しているとの回答割合が9割を超えた。

【自然環境について】

問30 北九州市は、大都市でありながら山や海など、多様な自然環境に恵まれており、市ではその適正な保全に努めるとともに市民が自然と触れ合うことができる場を整備しています。そこで、おたずねします。

問30-1 あなたは、北九州市は、身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れ合うことができるまちだと感じますか。



		サンプル数	そう感じている	どちらかといえば	いえない	どちらかともいえない	そう感じない	無回答
全体		131人	54.2%	35.9%	4.6%	1.5%	3.1%	0.8%
性別	男性	54人	53.7%	35.2%	5.6%	0.0%	5.6%	0.0%
	女性	77人	54.5%	36.4%	3.9%	2.6%	1.3%	1.3%
年齢別	20歳代	15人	53.3%	33.3%	6.7%	6.7%	0.0%	0.0%
	30歳代	21人	57.1%	38.1%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	27人	51.9%	44.4%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	57.9%	21.1%	0.0%	0.0%	15.8%	5.3%
	60歳代	28人	50.0%	35.7%	10.7%	0.0%	3.6%	0.0%
	70歳以上	21人	57.1%	38.1%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	14人	71.4%	14.3%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25人	60.0%	32.0%	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%
	小倉南区	31人	45.2%	48.4%	3.2%	0.0%	3.2%	0.0%
	若松区	12人	41.7%	50.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	9人	66.7%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%
	八幡西区	33人	51.5%	33.3%	9.1%	3.0%	3.0%	0.0%
	戸畑区	7人	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

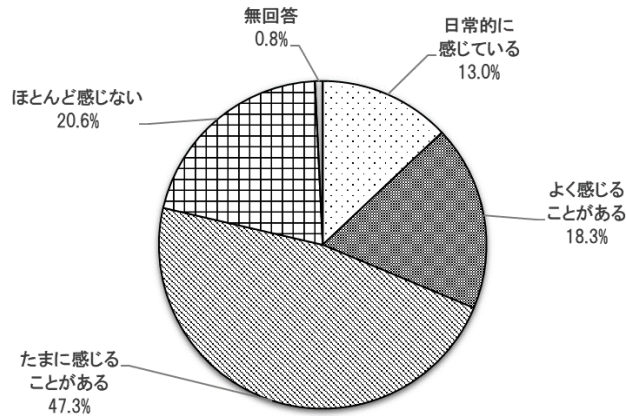
身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れ合うことができるまちだと感じるかについては、「そう感じている」(54.2%)が最も多く、次いで「どちらかといえばそう感じている」(35.9%)となっており、約9割(90.1%)の人が肯定的な回答であった。

年齢別では30歳代、70歳代、区別では若松区、八幡東区、戸畑区で、否定的な回答がなかった。

【身近な生活環境の保全について】

問3 1 北九州市では、大気汚染や水質汚濁、騒音、振動などに対し、法律に基づいた取組を徹底するとともに、自動車からの排気ガスや騒音問題の改善に向けた対策を進めています。そこで、おたずねします。

問3 1-1 あなたは、日頃の生活の中で、大気汚染、騒音、悪臭などに関して、不快に感じることはありますか。



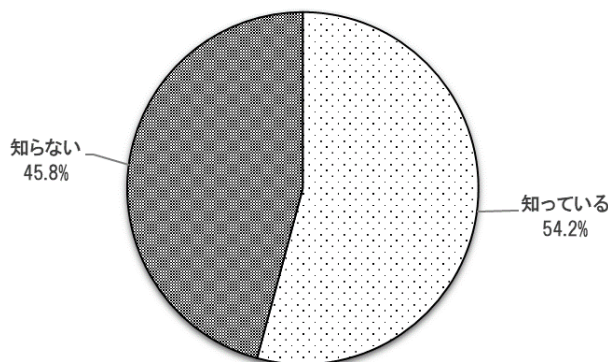
		サンプル数	日常に感じている	よく感じる	たまに感じる	ほとんど感じない	無回答
全体		131人	13.0%	18.3%	47.3%	20.6%	0.8%
性別	男性	54人	16.7%	20.4%	42.6%	20.4%	0.0%
	女性	77人	10.4%	16.9%	50.6%	20.8%	1.3%
年齢別	20歳代	15人	20.0%	13.3%	53.3%	13.3%	0.0%
	30歳代	21人	4.8%	9.5%	47.6%	38.1%	0.0%
	40歳代	27人	7.4%	29.6%	55.6%	7.4%	0.0%
	50歳代	19人	21.1%	15.8%	31.6%	26.3%	5.3%
	60歳代	28人	10.7%	10.7%	60.7%	17.9%	0.0%
	70歳以上	21人	19.0%	28.6%	28.6%	23.8%	0.0%
区別	門司区	14人	0.0%	21.4%	64.3%	14.3%	0.0%
	小倉北区	25人	12.0%	16.0%	48.0%	24.0%	0.0%
	小倉南区	31人	19.4%	12.9%	41.9%	25.8%	0.0%
	若松区	12人	0.0%	25.0%	66.7%	8.3%	0.0%
	八幡東区	9人	11.1%	22.2%	22.2%	33.3%	11.1%
	八幡西区	33人	21.2%	21.2%	45.5%	12.1%	0.0%
	戸畑区	7人	0.0%	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%

日頃の生活の中で、大気汚染、騒音、悪臭などに関して、不快に感じるかどうかについては、「たまに感じる」(47.3%)が最も多く、次いで「ほとんど感じない」(20.6%)となっている。

【国家戦略特区について】

問3 2 北九州市は、平成28年1月に、国が地域を限って大胆な規制緩和などを実施する「国家戦略特区」に指定されました。これまでに、介護ロボット等を活用した「先進的介護」の実証実装や、シニア・ハローワークの設置など、「高齢者の活躍や介護サービスの充実による人口減少・高齢化社会への対応」をすすめています。そこで、おたずねします。

問3 2-1 あなたは、北九州市が国の「国家戦略特区」に指定されたことを知っていますか。



		サンプル数	知っている	知らない
全体		131人	54.2%	45.8%
性別	男性	54人	55.6%	44.4%
	女性	77人	53.2%	46.8%
年齢別	20歳代	15人	46.7%	53.3%
	30歳代	21人	52.4%	47.6%
	40歳代	27人	55.6%	44.4%
	50歳代	19人	47.4%	52.6%
	60歳代	28人	60.7%	39.3%
	70歳以上	21人	57.1%	42.9%
区別	門司区	14人	71.4%	28.6%
	小倉北区	25人	64.0%	36.0%
	小倉南区	31人	45.2%	54.8%
	若松区	12人	58.3%	41.7%
	八幡東区	9人	66.7%	33.3%
	八幡西区	33人	45.5%	54.5%
	戸畑区	7人	42.9%	57.1%

北九州市が国の「国家戦略特区」に指定されたことを知っているかについては、「知っている」と「知らない」では、あまり差はなかった。

IV 全体考察

本市では、平成20年12月に、市のまちづくりの基本指針である「元気発進！北九州」プラン(北九州市基本構想・基本計画)を策定し、ここで掲げられたまちづくりの目標を実現するために、各種の施策・事業に取り組んでいるところである。

当プランによるまちづくりの成果を、子育て、教育、福祉等の分野別に、市民の「満足感」、「実感」という観点から把握するため、「元気発進！北九州」プランに記載されている内容に沿って、32項目計48問のアンケートを実施した。

なお、経年変化を確認するため、前回(平成27年度)に実施したアンケートと同内容のアンケートとしている。

◆全体的な傾向

肯定・否定を問う質問47問中30問(63. 8%)の質問で、肯定的な回答の方が多いという結果であった。

◆特に肯定的な回答が多いもの(肯定的な回答の割合が7割を超えるもの)

- 「安心して子育てができるまちだと感じるか」
(肯定的回答74. 1%、否定的回答7. 6%)
- 「医療体制の整っているまちだと感じるか」
(肯定的回答84. 7%、否定的回答3. 1%)
- 「震災や風水害などの災害が発生したときのために、事前の備えをしているか。また、避難場所や避難経路を知っているか」
(肯定的回答82. 5%、否定的回答13. 0%)
- 「震災や風水害などの災害が発生した時に、テレビやラジオ、携帯メール、広報車での呼びかけなど、避難に関する情報を得る方法を知っているか。また、利用したことがあるか」
(肯定的回答84. 8%、否定的回答14. 5%)
- 「水道や下水道、身近な道路などの生活に不可欠な施設を、安心して利用できると感じるか」
(肯定的回答82. 4%、否定的回答8. 4%)
- 「道路、公園、建物などの公共施設が、安心して利用できるように適切に管理されていると感じるか」
(肯定的回答70. 2%、否定的回答13. 0%)
- 「お住まいの地域の祭りや文化財などを、保存・継承する取組を知っている、もしくは参加しているか」
(肯定的回答71. 8%、否定的回答22. 1%)
- 「芸術・文化に親しむ(見る、参加する)機会に恵まれているまちだと感じるか」
(肯定的回答74. 1%、否定的回答15. 2%)
- 「町内会や自治会などの地域活動に参加しているか」
(肯定的回答74. 0%、否定的回答26. 0%)
- 「若者ワークプラザ北九州や北九州市高齢者就業支援センターの運営など、北九州市の人材育成や就業支援の取組を知っているか」
(肯定的回答84. 0%、否定的回答16. 0%)

- 「市外の方に自慢できる取組・観光地・イベント・ゆかりの人・食べ物などがあると感じるか」
(肯定的回答78.6%、否定的回答8.4%)
- 「新聞や雑誌、テレビなどで、北九州市の観光地や魅力を紹介する記事や番組などを、よく目にするか」
(肯定的回答84.7%、否定的回答12.2%)
- 「観光やイベントの開催などにより、国内外から北九州市を訪れる人が増加していると感じるか」
(肯定的回答70.3%、否定的回答12.2%)
- 「北九州市が好きか」
(肯定的回答84.8%、否定的回答6.1%)
- 「北九州市に住んで良かった、ずっと住み続けたいと思うか」
(肯定的回答83.9%、否定的回答5.4%)
- 「車(自家用車、タクシーなど)での移動は便利であると感じるか」
(肯定的回答76.3%、否定的回答7.7%)
- 「日常生活の中で、省エネやエコドライブなど、温室効果ガス(CO₂など)の排出を抑制する取組を行っているか」
(肯定的回答75.6%、否定的回答4.6%)
- 「日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクルに努力するなど、ごみを減らすための取組を行っているか」
(肯定的回答90.8%、否定的回答6.2%)
- 「身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れ合うことができるまちだと感じるか」
(肯定的回答90.1%、否定的回答4.6%)

などについては、「感じる」もしくは「知っている」との回答が7割を超えており、市民の実感や認知度が高い分野となっている。

特に、「日常生活の中で、マイ箸・マイバッグを持参する、家庭ごみをこまめに分別してリサイクルに努力するなど、ごみを減らすための取組を行っているか」(90.8%)や「身近に自然を感じたり、身近な場所で自然に触れ合うことができるまちだと感じるか」(90.1%)などについては、肯定的な回答が約9割を占め、非常に割合が高くなっている。

また、「観光やイベントの開催などにより、国内外から北九州市を訪れる人が増加していると感じるか」(70.3%)については、前回調査(49.7%)に比べて肯定的な回答の増加が特に顕著である。

◆肯定的な回答と否定的な回答が拮抗しているもの

- 「北九州市が国の「国家戦略特区」に指定されたことを知っているか」
(肯定的回答54.2%、否定的回答45.8%)

◆特に否定的な回答が多いもの

- 「黒崎副都心に、にぎわいを感じるか」
(肯定的回答6.9%、否定的回答72.5%)

今回のアンケートでは、「元気発進！北九州」プランに記載されている子育て、教育、福祉等の分野について、現時点での市民の実感を確認することができた。アンケート結果を参考に、プランに掲げるまちづくりの目標を実現し、誰もが「住んでみたい、住み続けたい」と思えるまちにするため、今後も同様の内容のアンケートを毎年実施し、その動向を確認していくとともに、プランの進捗状況把握の際の参考資料として活用し、適切な市政運営に活かしていきたい。

【市政モニターに関すること】

市民文化スポーツ局広聴課(TEL:582-2527)

【アンケートに関すること】

企画調整局企画課(TEL:582-2158)